

長岡工業高等専門学校

令和7年度 海外派遣研修（春期）

シンガポール、スウェーデン募集要項

募集要項

本校では「世界で活躍できるエンジニアの育成」をめざし、令和元年度より「グローバルエンジニア育成事業」を行ってきました。グローバル化が進む今日、工学を学ぶ高専の学生にとっても英語によるコミュニケーション力はますます重要になってきています。また、就職、大学編入や大学院入学試験においても TOEIC のスコアや、英語での活動経験（海外インターンシップへの参加や英語での研究成果発表、留学など）が点数として加味されることがある等、英語力や海外経験が学生の評価や進路に直接関わる場合もあります。このような状況を踏まえ、海外の同世代の学生と交流する体験を通して、グローバルに活躍できる素地の育成を目指す研修を実施します。なお、この研修には助成金による支援もあります。ぜひチャレンジしてみてください。

〔名 称〕 英語で世界をつなぐエンジニア育成研修

〔概 要〕 現地学生と共に授業に参加し、学生の積極性を重視した授業形態を体験し英語力を伸ばすことを目的としています。グループ学習やワークショップ等実践的な形式で行われる授業に参加します（他高専の学生も参加予定）。また、本校学生も授業の中でプレゼンテーションを行い、成果発表をします。加えて、現地の企業見学、文化施設の視察、また現地の学生と共に放課後や休日の時間を使って様々な活動を行うことで現地の文化について学び、異文化理解を深めることもできます。

〔期 間〕

シンガポール：令和8年3月2日(月)～3月15日(日)

スウェーデン：令和8年3月7日(土)～3月15日(日)

〔研修場所〕

シンガポール：テマセク・ポリテクニク、シンガポール市博物館等

スウェーデン：NTI ストックホルム校、近隣博物館等

〔宿 泊〕

シンガポール：シンガポール市内ホテル 11泊、機内 2泊

スウェーデン：ストックホルム市内ホテル 6泊、機内 2泊

〔募集人数〕

シンガポール：15名（参加希望者が10名を下回った場合は、経費の変更またはプログラム中止の可能性があります。）

スウェーデン：10名（参加希望者が7名を下回った場合は、経費の変更またはプログラム中止の可能性があります。）

〔経 費〕

シンガポール：約 35 万円（外国為替状況により増減の可能性あり）

スウェーデン：約 45 万円（外国為替状況により増減の可能性あり）

- ・旅費は原則、派遣学生の自己負担となります。
- ・条件を満たす学生には、補助金が支給されます。（4ページ参照）
- ・派遣学生決定後に自己都合によりキャンセルした場合（再試験受験対象となった場合を含む）は、**キャンセル料金を負担していただきます。**
- ・国際情勢あるいは感染症のまん延等により、**研修を取りやめる場合**があります。

〔応募条件〕 次の項目を全て満たす者を対象とします。

1. 長岡工業高等専門学校に在籍する本科3～5年生であること（3,4年生推奨、5年生は専攻科進学予定者のみ）。
2. 心身ともに健康で、全プログラム参加する体力があること。
3. プログラム参加後に学内で報告会を実施するため、プレゼンテーション資料を作成し、報告会に参加できること（助成金受給者必須）。
4. 事前・事後研修に参加できること。
5. 団体行動（グループ学習等）が出来ること。共同部屋（基本2名）での宿泊が出来ること。
6. プログラム参加後、アンケート調査等に協力できること（助成金受給者必須）。

・申請の手続き

希望者は **10月31日（金）17:00** までに、次の2つを行ってください。

① 下記の申請フォームに回答する。

<https://forms.office.com/r/W80RKGLPLL>

② 「別紙1：学生海外派遣研修同意書（保護者）」と「別紙2：学生海外派遣研修同意書（担任・指導教員）」を紙媒体で総務課総務・企画係（1号館1階）へ提出する。

・選考方法

派遣学生の選考は、本校の国際交流推進センターが申込書の記載事項及び平素の学業成績等を総合的に判断して行います。

・選考結果の通知

選考結果は、11月中旬～下旬に本人へ通知します。なお、派遣が決定した学生には事前、事後研修（3日間程度）を実施します。

・参加に必要な条件

シンガポールの場合、残存有効期間が6か月以上のパスポート、スウェーデンの場合、残存有効期間が3ヶ月以上のパスポートが必要となります。申込時には必須ではありませんが、航空券手配に必要なため、選考結果が出た後すぐに申請してください。

・海外旅行保険について

〔経費〕 シンガポール：14,775円

スウェーデン：10,545円

- ・ 学校が包括契約を結んでいる海外旅行保険及び危機管理サービスに加入いただきます。

- ・経費は自己負担となります。

【補助金等について】

海外派遣研修においては、各団体から参加費用の一部について補助があります。補助金の額は申請者により異なります。研修費用の総額から補助金額を引いた額が皆さんの自己負担額になります。

①高専機構「高専生の海外活動支援事業」

補助金額：50,000円

条 件：海外での活動に関して強い関心をもっていること

②長岡高専後援会 補助金

補助金額：10,000円

条 件：後援会からの補助金は、本科在学中は2回、専攻科在学中は1回までとなります。過去に上記の回数分、後援会からの補助を受けた人は、今回補助を受けることができません。

③高志台さくら基金

補助金額：上限100,000円

(支給額は、①②の受給額と合わせ海外派遣費用を超えないものとし、校長が決定する。)

条 件：次のいずれかに該当する場合

1. 非課税世帯
2. 申請時以前1年以内において、学資負担者が死亡した場合、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、当該学生の海外派遣が困難と認められる場合

(支給例)

- ・高専機構「高専生の海外活動支援経費」50,000円+後援会補助金10,000円=60,000円
- ・後援会補助金10,000円+高専機構「高専生の海外活動支援経費」50,000円+さくら基金100,000円=160,000円

【単位修得について】

海外派遣研修に参加し、シラバス記載の内容と時間数(日数等)により評価基準を満たした場合は次の授業科目の単位が修得できます。詳細はシラバスにより確認してください。ただし、海外派遣研修の内容によっては授業科目と認められず単位修得できない場合があります。

区 分	科目区分	授業科目名	単位数
本 科	専門共通選択科目	グローバルPBLⅡ	2

※インターンシップ単位にはなりません。

※上記の単位を取得できるのは、本科在学中に一度だけです。

【応募方法について問い合わせ先】

総務課総務・企画係（1号館1階）

TEL:0258-34-9319 E-mail: shomu@nagaoka-ct.ac.jp

【単位取得について問い合わせ先】

学生課教務入試係（4号館1階）

TEL : 0258-34-9331 E-mail : kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

※研修内容詳細についてはポスター記載の担当教員へ問い合わせして下さい